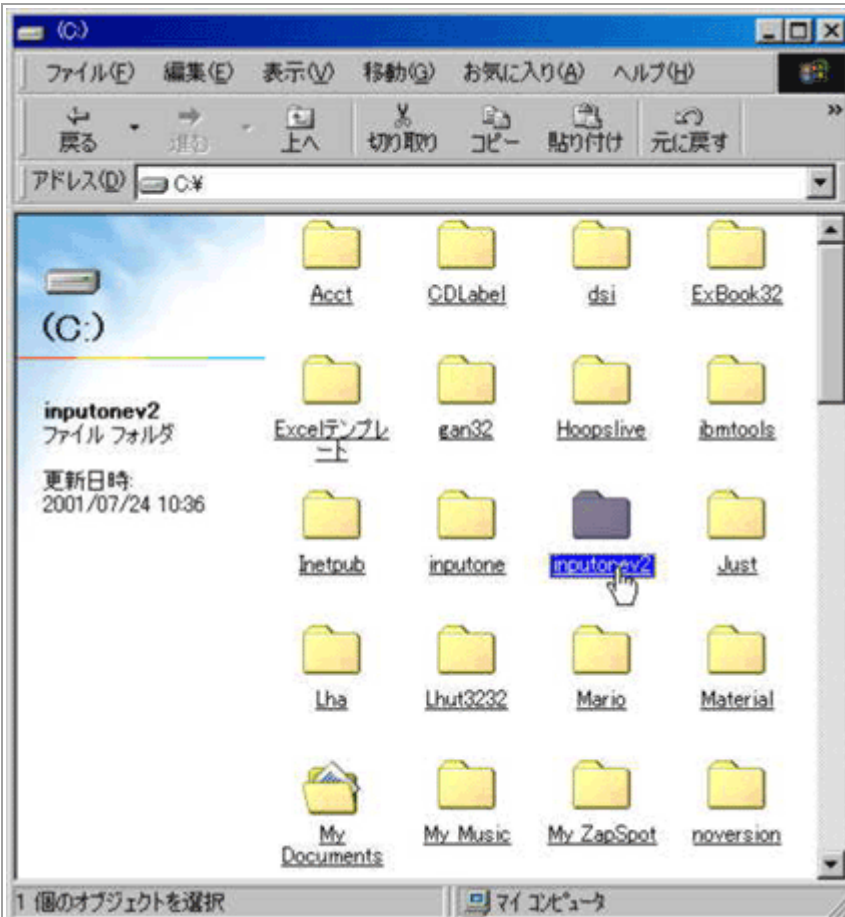


## ユーザーマニュアル

2010/03/23 改訂版

ダウンロードした「InputOne2010.zip」を解凍すると新しく「inputonev2010」というフォルダーが作成されます。

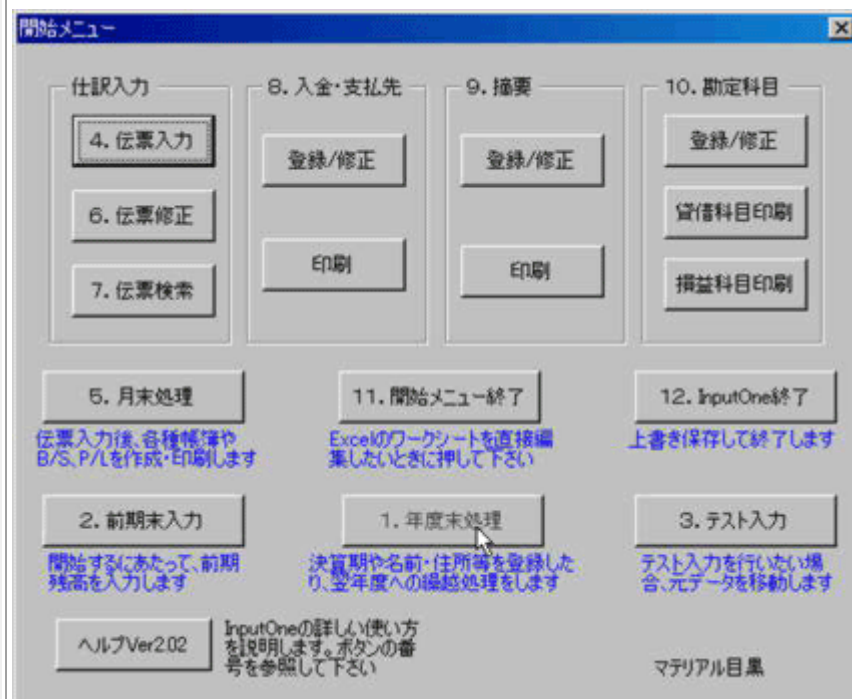


inputonev2010 というフォルダーが作成されますので、そのフォルダーを開いてください。

inputonev2010 のフォルダーの中には「Inputonev2010.xlsm」と「readmeiov2010.htm」および「usermv2010.pdf」の3つのファイルが入っています。Inputonev2010.xlsmは、通常のExcelファイルです。readmeiov2010.htmは説明ファイルです。usermv2010.pdfは図入りのこの解説書です。一度目を通しておいてください。



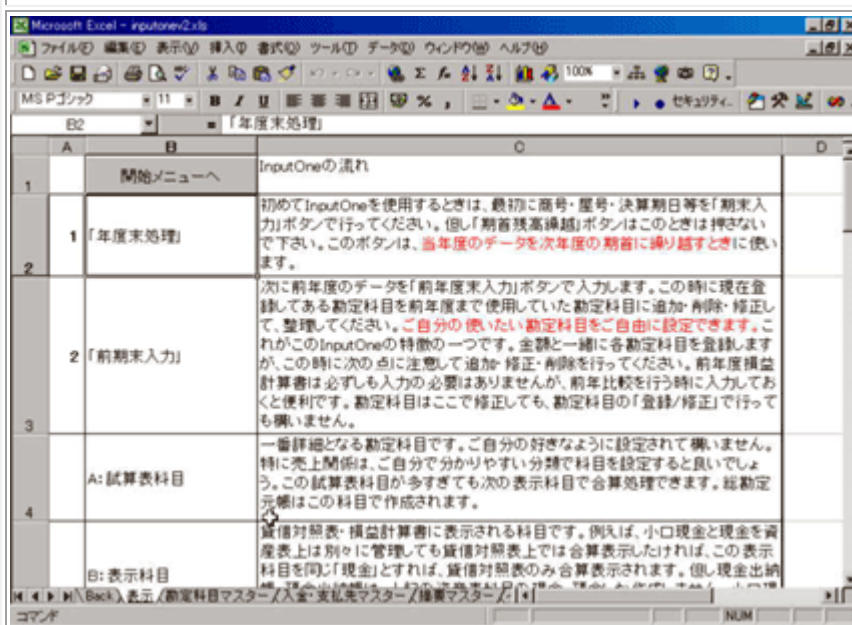
使用期限まであと？日ですというメッセージが表示されます。使用期限が過ぎると開始メニューが表示されなくなり、更新を促す更新メニューが表示されます。この更新メニューにパスワードを入力しないと再び Inputonev2010 を使うことは、出来ません。



使用期限のメッセージの「OK」を押すと左図のような開始メニューが表示されます。

一番左下の「ヘルプ」を押すと Inputonev2010 の流れが、表示されます。

各ボタンに付けられた番号は Inputonev2010 の大体の流れをあらわしています。初めて使われる方は、1 番の年度末処理のデータを入力してから、2 番の前期末入力、前期末残高の入力を行ってください。テストを行いたい場合には、3 番のテスト入力を、すぐに伝票入力を行いたい方は、4 番の伝票入力を押して下さい。5 番の月末処理は、ある程度伝票を入力しないと動作しません。4 番の伝票入力さえ終われば、5 番の月末処理で、各種帳簿や貸借対照表・損益計算書が、全ての入力を終わらなくとも何度でも印刷できます。



ヘルプボタンを押すと左図のような Excel のワークシートが現れます。

ここに各ボタンの詳しい説明が表示されています。各ボタンの内容は各ボタンに表示されている番号と左図の左側の番号に対応しています。一番左上か一番左下にある「**開始メニューへ**」のボタンをクリックすると再び上図の開始メニューへ戻ります。

期末処理メニュー

商号・屋号

郵便番号  -

住 所

代表者氏名

電話番号  -  -

決 算 期  月より  月まで

年 度  年度

初めて Inputonev2010 を使うときは、「1. 年度末処理」のボタンを押します。ここでは、左図のように商号・屋号/住所/代表者/電話/決算期/年度を入力します。

特に**決算期と年度は必ず入力**して下さい。

一番下の左側のボタン「**期首残高繰越**」は、1 年間の決算が終了した時、期末現在高を翌年の期首残高に更新するときに押します。**期中では絶対に押さないで下さい**。期首残高が更新されてしまいます。

この Inputonev2010 では、**年度は期末月の年を基準**にして下さい。

以上の入力が終わったら、「開始メニューへ戻る」ボタンを押して開始メニューへ戻ります。

前期末入力選択

処理を選択して下さい

☒ 貸借対照表前年度末残高入力  
(勘定科目名追加・変更・削除)

☐ 損益計算書前年度実績入力  
(勘定科目名追加・変更・削除)

☐ 前期末貸借対照表確認印刷

☐ 前期末損益計算書確認印刷

2 番の「前期末入力」ボタンを押すと左図のような画面が表示されます。チェックボタンをクリックして、「選択」ボタンを押して下さい。一番上の**貸借対照表前年度末残高入力**は**前年度実績がある方は、必ず入力**して下さい。そうしないと現在残高が、正しく表示されません。新しく事業を始めた方は、ここでの入力は必要ありませんが、勘定科目名の追加・変更・削除をここでも行うことが、出来ます。開始メニューから勘定科目の変更を行ってもどちらでも構いません。

**損益計算書前年度実績は、必ずしも入力しなくとも構いませんが、入力しておくとおくと前年対比を簡単に見ることが出来ます**。試しに損益計算書を印刷してみてください。

**貸借対照表勘定科目登録修正**

修正試算表科目	修正表示科目	修正表示グループ	期首借方金額	期首貸方金額
			借方合計	貸方合計
			0	0

下の試算表科目を選択してから上の表示科目及び表示グループを修正し、前期末の借方又は貸方金額を入力してください。  
不要な勘定科目は削除してください。

**試算表科目を選択して下さい**      財務諸表表示科目      表示グループ      貸借差額

小口現金	現金	流動資産	<div>修正登録</div> <div>勘定科目追加</div> <div>削除</div> <div>キャンセル</div> <div>戻る</div>	<div>修正する場合、このボタンを必ず押して下さい</div> <div>どこに挿入するかを選択してから押して下さい</div> <div>左のリストから削除する科目を選択して下さい</div> <div>解除1</div> <div>変更が終わったら期首入力選択へ戻して下さい</div>
現金	現金	流動資産		
普通預金	預金	流動資産		
あさひ銀行	預金	流動資産		
三井住友銀行	預金	流動資産		
売掛金	売掛金	流動資産		
未収入金	未収入金	流動資産		
仮払金	仮払金	流動資産		
仮払税金	仮払税金	流動資産		
車両運搬具	車両運搬具	有形固定資産		
工具器具・備品	工具器具・備品	有形固定資産		
減価償却累計額	減価償却累計額	有形固定資産		
電話加入権	電話加入権	無形固定資産		
開業費	開業費	繰延資産		
買掛金	買掛金	流動負債		
短期借入金	短期借入金	流動負債		
未払金	未払金	流動負債		
前受金	前受金	流動負債		
押当金	押当金	流動負債		
未払法人税等	未払法人税等	流動負債		

貸借対照表前年度末残高入力を選択すると左図の画面が表示されます。残高を入力したい勘定科目を左下のリストから選択して下さい。選択すると一番上の左3つのテキストボックスに選択された勘定科目が表示されますので、その右側の「期首借方金額」又は、「期首貸方金額」の欄に金額を入力して下さい。その後必ず、「修正登録」ボタンを押して下さい。そうしないと金額が正しく反映されません。

勘定科目を修正したいときは、その科目を選択して上の3つのテキストボックスに表示させてから、その表示されたテキストボックスを変更して「修正登録」ボタンを押して下さい。新しく追加する場合には、まず初めにどの勘定科目の上に追加するかを選択してから、「勘定科目追加」ボタンを押して下さい。

**前期末損益計算書実績入力**

修正試算表科目	修正表示科目	修正表示グループ	期首借方金額	期首貸方金額
			借方合計	貸方合計
			0	0

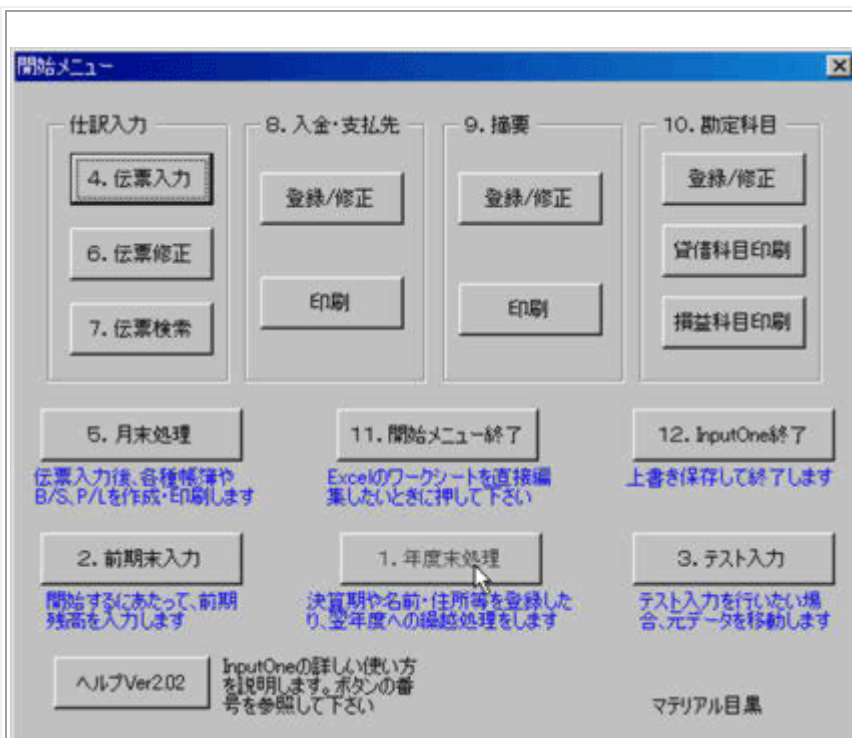
下の試算表科目を選択してから上の表示科目及び表示グループを修正し、前期末の借方又は貸方金額を入力してください。  
不要な勘定科目は削除してください。

**試算表科目を選択して下さい**      財務諸表表示科目      表示グループ      貸借差額

売上高	売上高	売上高	<div>修正登録</div> <div>勘定科目追加</div> <div>削除</div> <div>キャンセル</div> <div>戻る</div>	<div>修正する場合、このボタンを必ず押して下さい</div> <div>どこに挿入するかを選択してから押して下さい</div> <div>左のリストから削除する科目を選択して下さい</div> <div>解除2</div> <div>変更が終わったら期首入力選択へ戻して下さい</div>
受取利息収入(長期)	売上高	売上高		
受取利息収入(短期)	売上高	売上高		
入金金収入	売上高	売上高		
教科書代売上	売上高	売上高		
仕入	当期商品仕入高	売上原価		
教材費	教材費	売上原価		
役員報酬	給料	販売費及び一般管理費		
給料	給料	販売費及び一般管理費		
賞与	賞与	販売費及び一般管理費		
福利厚生費	福利厚生費	販売費及び一般管理費		
雑給	雑給	販売費及び一般管理費		
旅費・交通費	旅費・交通費	販売費及び一般管理費		
教育・訓練費	教育・訓練費	販売費及び一般管理費		
接待交際費	接待交際費	販売費及び一般管理費		
会議費	会議費	販売費及び一般管理費		
損害保険料	損害保険料	販売費及び一般管理費		
車両関連費	車両関連費	販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	広告宣伝費	販売費及び一般管理費		

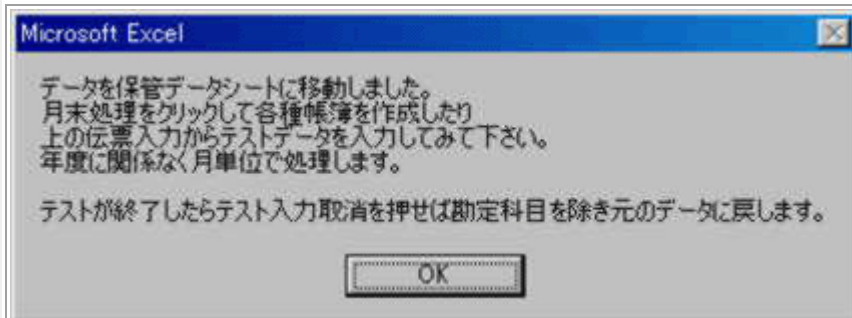
損益計算書前年度実績入力を選択すると左図のような画面が表示されます。上図の貸借対照表と同じ方法で、入力して下さい。



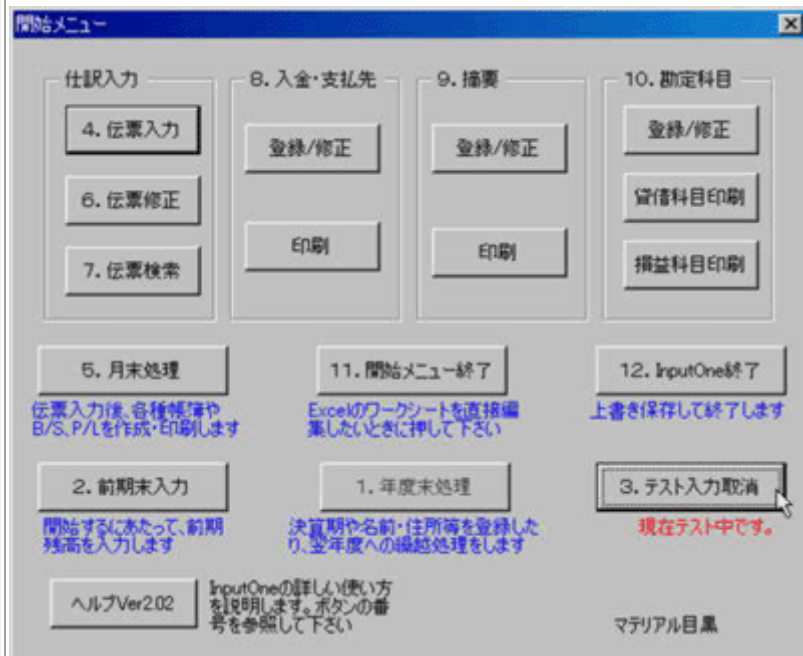


2 番の前期末入力が終了したら、開始メニューへ戻ります。以上で、初期設定は終了です。消費税の計算や資金繰り表等複雑なことは出来ませんが、その分一般的な経理ソフトにありがちな、複雑な初期設定もありません。パソコンに詳しくなくとも誰でもできる経理ソフトになっていると思います。

以上が終了すれば、4 番の伝票入力に取り掛かれますが、その前に 3 番のテスト入力を試してみてください。このテストデータで、いかに 1 回の入力で、各種帳簿・貸借対照表・損益計算書が簡単に出来るかを体験して下さい。ある程度の規模になるまでは、高い経理ソフトを使わなくとも十分適応可能だと思います。税務上は もちろん、青色申告の 65 万円控除が受けられます。



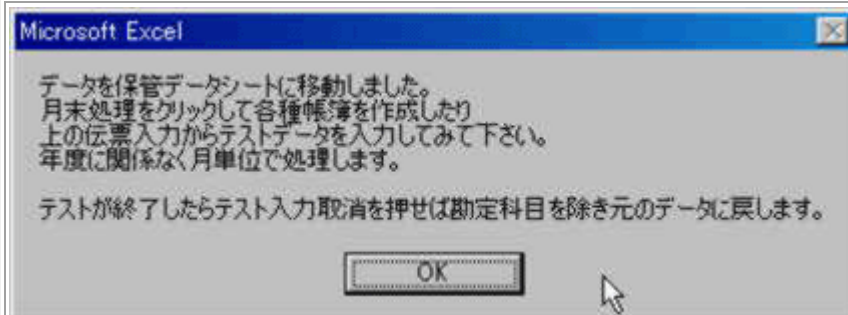
3 番のテスト入力ボタンを押すと左図のようなメッセージが表示されます。「OK」ボタンをおして下さい。



「OK」ボタンを押すと**テスト入力ボタンは、テスト入力取消ボタンに変わります**。テスト中の間は、「現在テスト中です。」という表示が赤で表示されていますので、元データと間違えることは、あまりないと思います。

テスト中のまま、Inputonev2010を終了してもその状態は、「テスト入力取消」ボタンを押すまで、そのまま保存されます。これは、最初の時だけでなく、いつでも行うことが、出来ます。また、このテストデータをうまく使うことによって**年間のシュミレーションも可能**です。

やり方は、11番の開始メニュー終了を押して Excel のワークシートを表示させます。「テストデータ」のワークシートのデータを全てクリアして、「ピボットデータ」のワークシートデータを実績値としてコピーします。そのデータに加えて予測データを「テストデータ」に直接又は、通常と同じように「テスト入力」で入力すれば、各種帳簿・B/S・P/Lはそのデータをもとに作成されます。テスト入力取消を押せば、もとに戻ります。



「テスト入力」ボタンを押すと左図のようなメッセージが表示されます。「OK」ボタンを押してテストモードに入ってください。

開始メニュー

<p>仕訳入力</p> <p>4. 伝票入力</p> <p>6. 伝票修正</p> <p>7. 伝票検索</p>	<p>8. 入金・支払先</p> <p>登録/修正</p> <p>印刷</p>	<p>9. 摘要</p> <p>登録/修正</p> <p>印刷</p>	<p>10. 勘定科目</p> <p>登録/修正</p> <p>貸借科目印刷</p> <p>損益科目印刷</p>
<p>5. 月末処理</p> <p>伝票入力後、各種帳簿やB/S、P/Lを作成・印刷します</p>	<p>11. 開始メニュー終了</p> <p>Excelのワークシートを直接編集したいときに押して下さい</p>	<p>12. InputOne終了</p> <p>上書き保存して終了します</p>	
<p>2. 前期末入力</p> <p>開始するにあたって、前期残高を入力します</p>	<p>1. 年度末処理</p> <p>決算期や名前・住所等を登録したり、翌年度への繰越処理をします</p>	<p>3. テスト入力取消</p> <p>現在テスト中です。</p>	
<p>ヘルプVer2.02</p> <p>InputOneの詳しい使い方を説明します。ボタンの番号を参照して下さい</p>	<p>マテリアル目黒</p>		

テストモードに入ると 5 番の「月末処理」で各種帳簿を確認したり、4 番の「伝票入力」を試したり出来ます。まず、「伝票入力」ボタンを押して見ましょう。

カレンダー入力

2001 年 7 月 会計処理月 7 月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

キャンセル

4 番の「伝票入力」ボタンを押すと左図のようなカレンダーが表示されます。デフォルトは今日の日付になっていますので、特に前年のデータを入力するときは、年の選択も忘れずに行ってください。

右上の会計処理月は、月次決算を行う場合、領収書の日付が、翌月になっているが、毎月発生する金額なので、当月に取り入れたいときに変更します。普通は、そのまま構いません。

カレンダーの日付をクリックすると確認メッセージが表示されます。

Microsoft Excel

選択日は 2001/7/12

会計処理日は 7 月でいいですか？

OK キャンセル

良ければ、「OK」、間違っていれば、「キャンセル」ボタンを押します。





摘要の選択又は、登録・直接入力も上記の入金支払先と同じです。

この**摘要と入金支払先は、必須入力アイテム**ですので、空欄のままですと、ワーニングメッセージが表示され、先に進むことが、出来ません。

この下の「**明細**」欄は、**任意入力アイテム**ですので、特に必要なければ、何も入力せず空欄のままでも構いません。

勘定科目の入力は、以前のバージョン 1.01 では必ず、選択しなければいけませんでしたでしたが、勘定科目が多いといちいち選択するのが、めんどろになるかたがいらっしゃったかとも思われますが、このバージョン 2 では、ここに**直接入力しても選択できる**ようになりました。例えば、左図のように「広告宣伝費」を入力する時に最初の「広告」の文字を確定させれば、残りの「宣伝費」が自動的に表示されます。似たような勘定科目は、**上下の矢印キーで選択候補を選びなおせます**。全ての勘定科目名を入力しなくとも自動的に呼び出してくれます。



但し、登録されていない勘定科目の場合には左図のようなメッセージが表示され、ドロップダウンリストが現れますので、そこから**選択しなおしてください**。登録されていない勘定科目は開始メニューに戻ってから登録して下さい。

**伝票入力**

処理月 7 入金・支払先 入金支払先登録 摘要 摘要登録

帳票日付 アサヒ広告社 駅ホスター

2001/07/12 (必ず入力・選択又は登録して下さい) (必ず入力・選択又は登録して下さい)

伝票No 56 明細 2001/7/1～2001/8/31まで

56 (明細は必要に応じて入力して下さい)

(借方・貸方科目を直接入力または選択後、金額を入力すると効率的です。)

1. 借方科目	3. 借方金額	2. 貸方科目	4. 貸方金額
広告宣伝費		当座	
		小口現金	
		現金	
		普通預金	
		あさひ銀行	
		三井住友銀行	
		売掛金	
		未収入金	
		仮払金	
		仮払税金	
		車両運搬具	
		工具器具・備品	
		減価償却累計額	
		電話加入権	
		開業費	
		買掛金	
		短期借入金	
借方合計	0		0

転記

キャンセル

登録されていない勘定科目の場合、左図のようにドロップダウンリストが表示されますので、ここで正しい勘定科目を選択するか、右側の「キャンセル」ボタンを押して一度伝票入力画面から抜け開始メニューに戻ってから、勘定科目を登録して下さい。

入金支払先や摘要と違って、**勘定科目の場合**前期のデータや過去のデータに全て影響してしまうため、この**伝票入力画面からは、扱えない**ようにしてあります。(ただしこれは私の個人的見解なので、もしご意見があればご連絡ください。次のバージョンアップの時の参考意見にさせていただきたいと思います。)

借方・貸方金額は、勘定科目を選択してからここに表示されている番号順に入力されるとマウスをいちいち持ち替えなくとも済みますので、効率的に入力できると思われます。

**Microsoft Excel**

転記しました。続けますか？

はい(Y) いいえ(N)

入力が終わりましたら、右上の「転記」ボタンを押すと左図の確認メッセージが表示されますので、伝票入力続ける時は、「はい」を、止める時は、「いいえ」を選択します。

**開始メニュー**

仕訳入力	8. 入金・支払先	9. 摘要	10. 勘定科目
4. 伝票入力	登録/修正	登録/修正	登録/修正
6. 伝票修正			貸借科目印刷
7. 伝票検索	印刷	印刷	損益科目印刷
5. 月末処理	11. 開始メニュー終了	12. InputOne終了	
伝票入力後、各種帳簿やB/S、P/Lを作成・印刷します	Excelのワークシートを直接編集したいときに押して下さい	上書き保存して終了します	
2. 前期末入力	1. 年度末処理	3. テスト入力取消	
開始するにあたって、前期残高を入力します	決算期や名前・住所等を登録したり、翌年度への繰越処理をします	現在テスト中です。	
ヘルプVer202	InputOneの詳しい使い方を説明します。ボタンの番号を参照して下さい	マテリアル目黒	

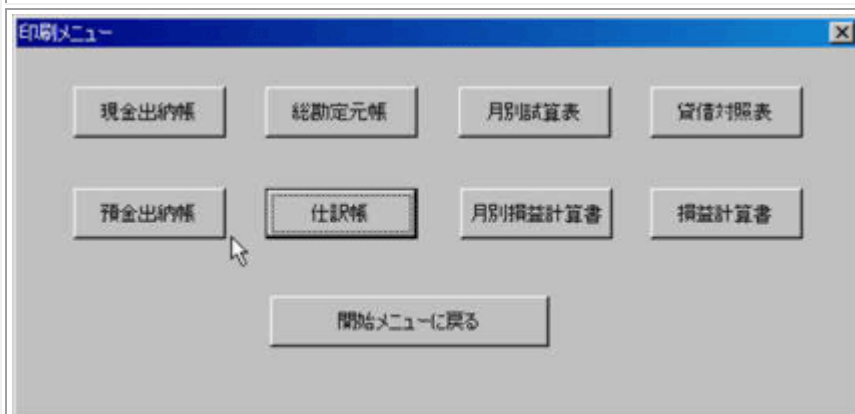
伝票入力で「いいえ」を選択すると左図の開始メニューへ戻りますので、次はいよいよ**帳簿や財務諸表の印刷**です。

この開始メニューには、「5. 月末処理」と表示されていますが、別に月末でなくとも**いつでも**現在の各帳簿の状態や、財務諸表の状態を表示できます。

特に、**月別損益計算書は経営状態を一目で判断**できますので、たびたび見られておくほうが、いいと思われます。



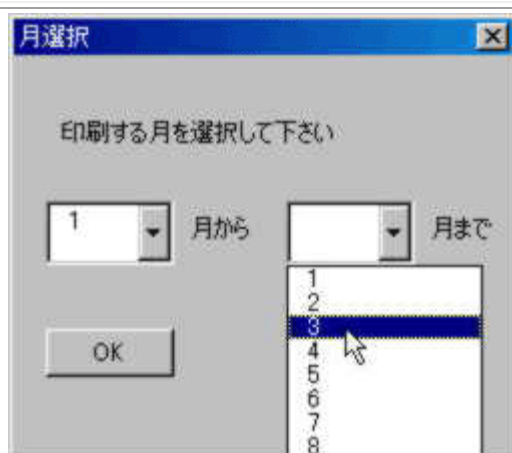
「5.月末処理」ボタンを押すと左図のようなメッセージが表示されます。



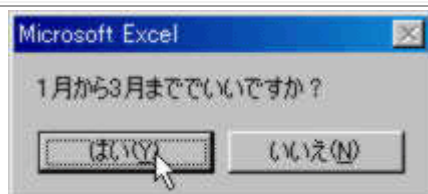
印刷メニュー画面が表示されますので、好きな項目を選択して下さい。  
順番は、ありませんのでどの項目から始められても構いません。



現金出納帳・預金出納帳・仕訳帳のボタンを押すと左図のように印刷する月の選択画面が表示されます。



何月から何月まで印刷するかを右側の矢印をクリックして選択して下さい。



「OK」ボタンを押すと確認の画面が出ますので、「はい」を選択します。

日付	摘要	借方	貸方	摘要	借方	貸方	摘要	借方	貸方
1/1	2000/1/1	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/2	2000/1/2	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/3	2000/1/3	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/4	2000/1/4	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/5	2000/1/5	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/6	2000/1/6	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/7	2000/1/7	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/8	2000/1/8	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/9	2000/1/9	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/10	2000/1/10	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/11	2000/1/11	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/12	2000/1/12	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/13	2000/1/13	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/14	2000/1/14	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/15	2000/1/15	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/16	2000/1/16	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/17	2000/1/17	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/18	2000/1/18	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/19	2000/1/19	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/20	2000/1/20	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/21	2000/1/21	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/22	2000/1/22	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/23	2000/1/23	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/24	2000/1/24	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/25	2000/1/25	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/26	2000/1/26	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/27	2000/1/27	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/28	2000/1/28	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/29	2000/1/29	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/30	2000/1/30	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/31	2000/1/31	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/32	2000/1/32	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/33	2000/1/33	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/34	2000/1/34	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/35	2000/1/35	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/36	2000/1/36	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/37	2000/1/37	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/38	2000/1/38	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/39	2000/1/39	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/40	2000/1/40	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/41	2000/1/41	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/42	2000/1/42	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/43	2000/1/43	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/44	2000/1/44	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/45	2000/1/45	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/46	2000/1/46	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/47	2000/1/47	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/48	2000/1/48	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/49	2000/1/49	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/50	2000/1/50	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/51	2000/1/51	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/52	2000/1/52	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/53	2000/1/53	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/54	2000/1/54	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/55	2000/1/55	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/56	2000/1/56	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/57	2000/1/57	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/58	2000/1/58	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/59	2000/1/59	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/60	2000/1/60	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/61	2000/1/61	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/62	2000/1/62	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/63	2000/1/63	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/64	2000/1/64	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/65	2000/1/65	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/66	2000/1/66	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/67	2000/1/67	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/68	2000/1/68	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/69	2000/1/69	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/70	2000/1/70	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/71	2000/1/71	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/72	2000/1/72	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/73	2000/1/73	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/74	2000/1/74	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/75	2000/1/75	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/76	2000/1/76	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/77	2000/1/77	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/78	2000/1/78	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/79	2000/1/79	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/80	2000/1/80	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/81	2000/1/81	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/82	2000/1/82	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/83	2000/1/83	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/84	2000/1/84	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/85	2000/1/85	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/86	2000/1/86	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/87	2000/1/87	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/88	2000/1/88	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/89	2000/1/89	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/90	2000/1/90	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/91	2000/1/91	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/92	2000/1/92	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/93	2000/1/93	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/94	2000/1/94	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/95	2000/1/95	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/96	2000/1/96	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/97	2000/1/97	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/98	2000/1/98	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/99	2000/1/99	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/100	2000/1/100	20	現金	現金	20,000			20,000	

Excel の印刷プレビューが表示されますので、良ければ、**左上の「印刷」ボタン**を押して下さい。

通常の Excel と同じように各種「設定」や「余白」の調整もすることが出来ます。

「印刷」ボタンを押すとプリンターの設定画面が通常の Excel の印刷の時と同じように表示されますので、「OK」ボタンを押して印刷します。

終了すると印刷メニューへ戻ります。**印刷を行わない場合は、右上の「閉じる」**ボタンを押せば、印刷メニューへ戻ります。

左図は現金出納帳の例です。罫線や表示形式は、Excel のワークシート「現金出納帳」を直接編集することが、出来ませんが、**集計を解除するとプログラムに支障をきたす**場合がありますので、このワークシートを別のブックにコピーして編集することをお勧めします。

Microsoft Excel - ipguten2.xls

現金出納帳

2000年2月1日から2000年4月30日まで

ワタナベ 隆夫

日付	摘要	借方	貸方	摘要	借方	貸方	摘要	借方	貸方
1/1	2000/1/1	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/2	2000/1/2	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/3	2000/1/3	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/4	2000/1/4	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/5	2000/1/5	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/6	2000/1/6	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/7	2000/1/7	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/8	2000/1/8	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/9	2000/1/9	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/10	2000/1/10	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/11	2000/1/11	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/12	2000/1/12	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/13	2000/1/13	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/14	2000/1/14	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/15	2000/1/15	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/16	2000/1/16	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/17	2000/1/17	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/18	2000/1/18	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/19	2000/1/19	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/20	2000/1/20	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/21	2000/1/21	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/22	2000/1/22	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/23	2000/1/23	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/24	2000/1/24	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/25	2000/1/25	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/26	2000/1/26	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/27	2000/1/27	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/28	2000/1/28	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/29	2000/1/29	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/30	2000/1/30	20	現金	現金	20,000			20,000	
1/31	2000/1/31	20	現金	現金	20,000			20,000	

印刷プレビュー : 1 / 1 ページ

NUM



科目選択

印刷する月を選択して下さい

1 月から 3 月まで

複数の科目を選択する場合は、Ctrl キー または Shift キー を押しながら選択して下さい

前受金  
預り金  
未払法人税等  
資本金  
元入金  
事業主貸借  
前期繰越利益(損失)  
当期利益(損失)  
売上高  
受講料収入(長期)  
受講料収入(短期)  
入会金収入  
教科書代売上  
仕入  
教材費  
役員報酬  
給料  
賞与

選択

>

取消

<

全て

>>

売上高  
受講料収入(長期)  
受講料収入(短期)  
入会金収入  
教科書代売上

OK

キャンセル

「総勘定元帳」ボタンを押すと左図のように月と勘定科目を選択する画面が表示されます。勘定科目はいくつでも選択できます。

但し、総勘定元帳は全仕訳データを参照しますので、作成するのにある程度時間がかかりますので、「全て」を選択された場合は、現金・預金勘定は、「取消」ボタンを押して含めないようにすると多少作成時間が、短くなります。

Microsoft Excel - inputonev2.xls

2000年1月1日から2000年12月31日まで

振替定入帳

マシナリ集計

振替月	振替合計	振替元	入金・支払元	振替	振替定入	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元	振替	振替元
-----	------	-----	--------	----	------	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----





Microsoft Excel - inputoren2.xls

印刷プレビュー: 1 / 1 ページ

左図が貸借対照表の例です。  
 ご自分で、登録した勘定科目が「表示科目」で集計され何も手を加えずに自動的に集計されます。  
 必要ない勘定科目は削除しますとここには表示されません。必要になった時に追加登録すれば、また表示されます。

Microsoft Excel - inputoren2.xls

印刷プレビュー: 1 / 2 ページ

左図が損益計算書の例です。



Microsoft Excel - inputonev2.xls

2000年3月1日から2000年5月31日まで マテリアル目黒

損益計算書  
自2000年3月1日～至2000年5月31日

経常利益の部	2月末残高	借	方	貸	方	金	額	売上比
営業利益の部								
売上高								
売上高	73,200			59,200		132,400	100.0%	
売上高合計	73,200			59,200		132,400	100.0%	
売上原価								
当期商品仕入高								
材料費	24,800					24,800	18.7%	
売上原価合計	24,800					24,800	18.7%	
売上総利益	48,400			59,200		107,600	81.3%	
販売費及び一般管理費								
給料								
賞与								
福利厚生費								
雑経	10,000	15,000				25,000	18.9%	
旅費・交通費								
教育・訓練費								
接待交際費								
会議費								
会費								
損害保険料								
車両関連費								
広告宣伝費								
リース償却								

印刷メニュー: 1 / 2 ページ

損益計算書の拡大図です。

印刷メニュー

現金出納帳	総勘定元帳	月別試算表	貸借対照表
預金出納帳	仕訳帳	月別損益計算書	損益計算書
開始メニューに戻る			

各種帳簿の印刷が終了するとそれぞれ左図の印刷メニューに戻ります。必要な印刷が終了した時は、開始メニューに戻って、Inputonev2010 を保存して終了します。

開始メニュー

<p>仕訳入力</p> <p>4. 伝票入力</p> <p>6. 伝票修正</p> <p>7. 伝票検索</p>	<p>8. 入金・支払先</p> <p>登録/修正</p> <p>印刷</p>	<p>9. 摘要</p> <p>登録/修正</p> <p>印刷</p>	<p>10. 勘定科目</p> <p>登録/修正</p> <p>貸借科目印刷</p> <p>損益科目印刷</p>
<p>5. 月末処理</p> <p>伝票入力後、各種帳簿やB/S、P/Lを作成・印刷します</p>	<p>11. 開始メニュー終了</p> <p>Excelのワークシートを直接編集したいときに押して下さい</p>	<p>12. InputOne終了</p> <p>上書き保存して終了します</p>	
<p>2. 前期末入力</p> <p>開始するにあたって、前期残高を入力します</p>	<p>1. 年度末処理</p> <p>決算期や名前・住所等を登録したり、翌年度への繰越処理をします</p>	<p>3. テスト入力</p> <p>テスト入力を行いたい場合、元データを移動します</p>	
<p>ヘルプVer2.02</p> <p>InputOneの詳細な使い方を説明します。ボタンの番号を参照して下さい</p>			<p>マテリアル目録</p>

以上が処理の手順です。  
伝票修正・伝票検索・入金支払先登録・摘要登録・勘定科目登録は、ヘルプに解説が載っていますので、そちらを参照してください。

この Inputonev2010 はパソコンに詳しくなくとも、Excel に詳しくなくともまた経理に詳しくなくともどなたにでも出来るように作ったつもりです。なにかご意見がございましたら、ご遠慮なくご連絡ください。